（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和元年６月14日(金)　10:30　～　12:20 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  上山特別顧問、宇都宮特別参与、横江特別参与  (職員等)：  　副首都推進局総務・企画担当部長、事業再編担当課長  大阪府政策企画部企画室政策課参事  大阪府総務部ＩＴ・業務改革課長  大阪府都市整備部事業管理室副理事、交通道路室都市交通課長  大阪市ＩＣＴ戦略室活用推進担当課長、企画担当課長  大阪市都市計画局交通政策室交通政策課長、  開発調整部夢洲・咲洲地区開発担当課長 |
| 論点 | 〇大阪におけるスマートシティについて |
| 主な意見 | * 2025年大阪・関西万博開催に向け、インバウンドをはじめとする来訪者の顧客満足度を上げるために、ストレスフリーなモビリティの強化が重要で、オンデマンド・自動運転、顔認証によるキャッシュレスなどは必須のツールになる。 * MaaSを推進するためには、関連サービスをつなぐプラットフォームが重要だが、キャッシュレス決済のきっかけとなるアプリの普及や鉄道事業者の連携・連合につながる取組みが必要ではないか。 |
| 結論 | 特別顧問・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 政策企画部企画室計画課、総務部ＩＴ・業務改革課 |